



JFE

JFEグループ インベスターズ・ミーティング

2018年7月31日

JFEホールディングス株式会社

1. JFEグループ2018年度第1四半期決算
および2018年度業績見通し
2. 配当について

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、提示された予測等は説明会の時点で入手された情報に基づくものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控え下さいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

JFEグループ
2018年度 第1四半期決算



2018年度 第1四半期決算

JFE

(億円)

	2017年度 第1四半期	2018年度 第1四半期	増減
売上高	8,468	9,363	895
営業利益	498	593	95
営業外損益	63	202	139
経常利益	562	795	233
特別損益	214	—	▲214
税前利益	777	795	18
税・非支配株主損益	▲205	▲181	24
親会社株主帰属 当期純利益	571	614	43

2018年度 第1四半期決算

セグメント別売上高/経常利益

(億円)

	2017年度 第1四半期	2018年度 第1四半期	増減
鉄鋼事業	6,364	6,859	495
エンジニアリング事業	723	868	145
商社事業	4,651	5,121	470
調整額	▲3,270	▲3,484	▲214
売上高	8,468	9,363	895
鉄鋼事業	486	644	158
エンジニアリング事業	4	16	12
商社事業	83	101	18
調整額	▲11	33	44
経常利益	562	795	233

JFEグループ
2018年度 連結業績見通し



2018年度 業績見通し

JFE

対前年度

(億円)

	2017年度実績		2018年度見通し		増減 上期	増減 年間
	上期	年間	上期	年間		
売上高	17,253	36,786	20,200		2,947	
営業利益	965	2,466	1,170		205	
営業外損益	49	▲303	180		131	
経常利益	1,014	2,163	1,350	2,600	336	437
特別損益	193	▲29	—	—	▲193	29
税前利益	1,207	2,133	1,350	2,600	143	467
税・非支配株主損益	▲337	▲687	▲400	▲800	▲63	▲113
親会社株主帰属 当期純利益	870	1,446	950	1,800	80	354

前回 (4/26) 経常利益 (年間) 見通し 2,200億円



2018年度 業績見通し セグメント別売上高/経常利益

JFE

対前年度

(億円)

	2017年度実績		2018年度見通し		増減 上期	増減 年間
	上期	年間	上期	年間		
鉄鋼事業	12,947	27,154	14,500		1,553	
エンジニアリング事業	1,602	3,913	1,900		298	
商社事業	9,162	19,079	10,500		1,338	
調整額	▲6,459	▲13,361	▲6,700		▲241	
売上高	17,253	36,786	20,200		2,947	
鉄鋼事業	846	1,988	1,100	2,000	254	12
エンジニアリング事業	25	193	50	250	25	57
商社事業	162	330	185	350	23	20
調整額	▲20	▲349	15	0	35	349
経常利益	1,014	2,163	1,350	2,600	336	437

JFEスチール
2018年度 第1四半期決算

生産・出荷状況



JFE

	単位	2017年度					2018年度
		4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	
単独粗鋼生産量	万t	712	698	723	714	2,846	710
連結粗鋼生産量	万t	753	738	763	752	3,006	751
単独鋼材出荷量	万t	614	628	638	650	2,530	613
鋼材輸出比率 (単独・金額ベース)	%	42.1	44.2	45.1	45.9	44.4	42.4
鋼材平均価格	千円/t	74.4	73.3	77.0	76.5	75.3	79.3
為替レート	円/ドル	111.5	110.9	112.6	109.7	111.2	108.1
期末為替レート	円/ドル	112.0	112.7	113.0	106.2	106.2	110.5

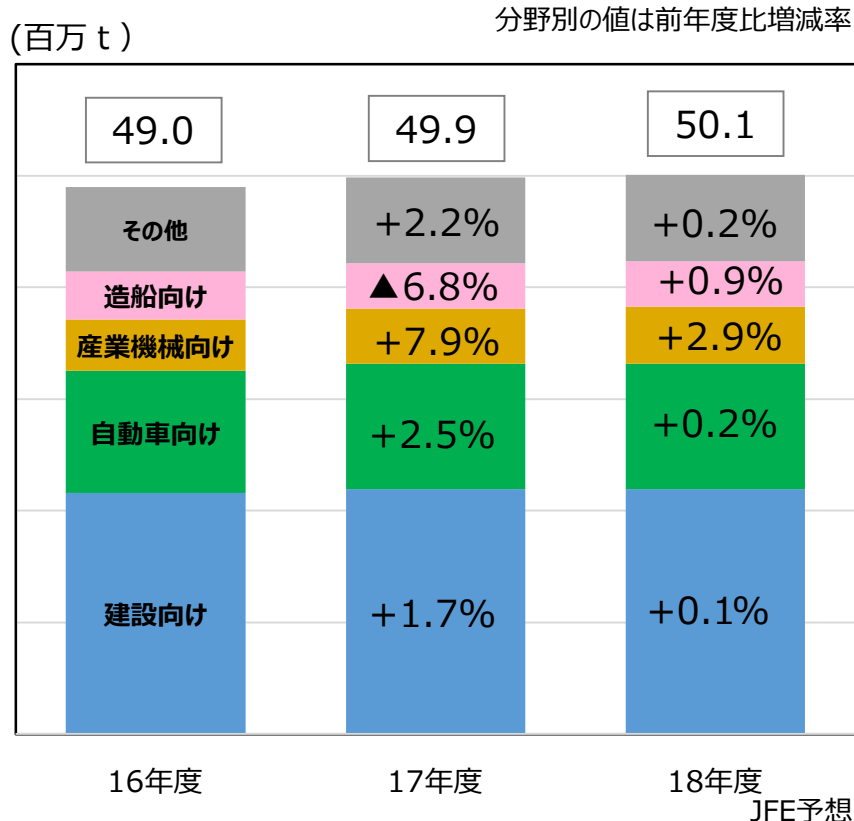
JFEスチール 2018年度 業績見通し

足下の事業環境認識（国内）

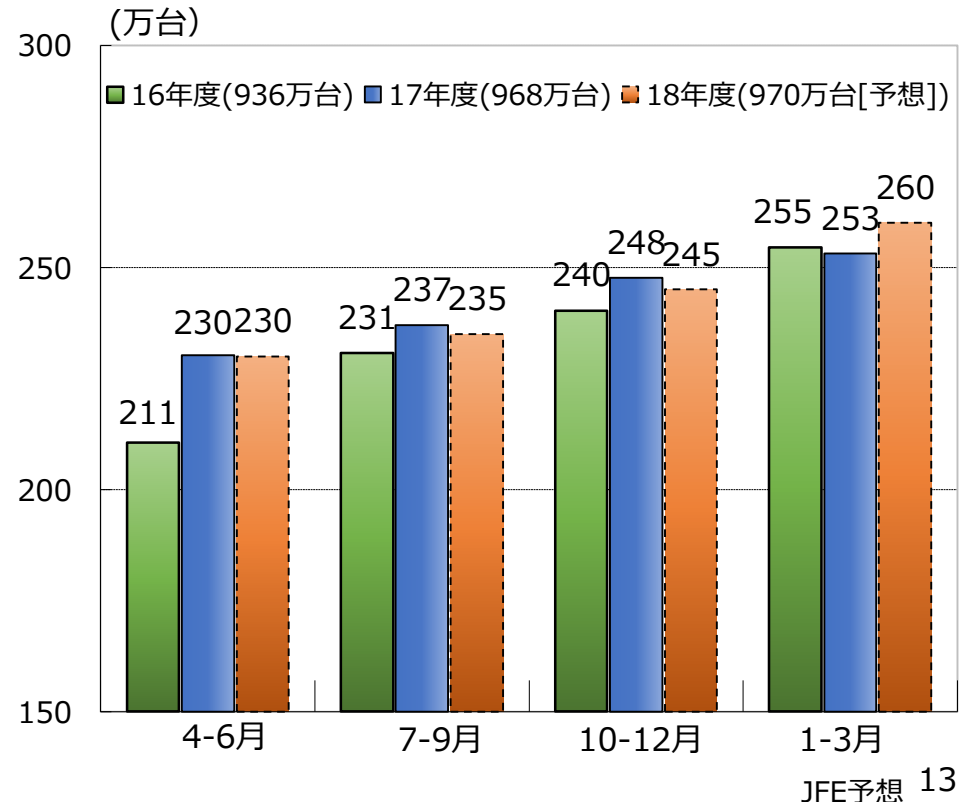
JFE

- 18年度の国内普通鋼鋼材消費は前年度比で**微増横ばい**の見込み。
- 分野別の動向は、建設向けや自動車向けは前年度に引き続き底堅く推移、**産業機械向けは好調な海外需要により増加**を見込む。

【普通鋼鋼材消費見通し】

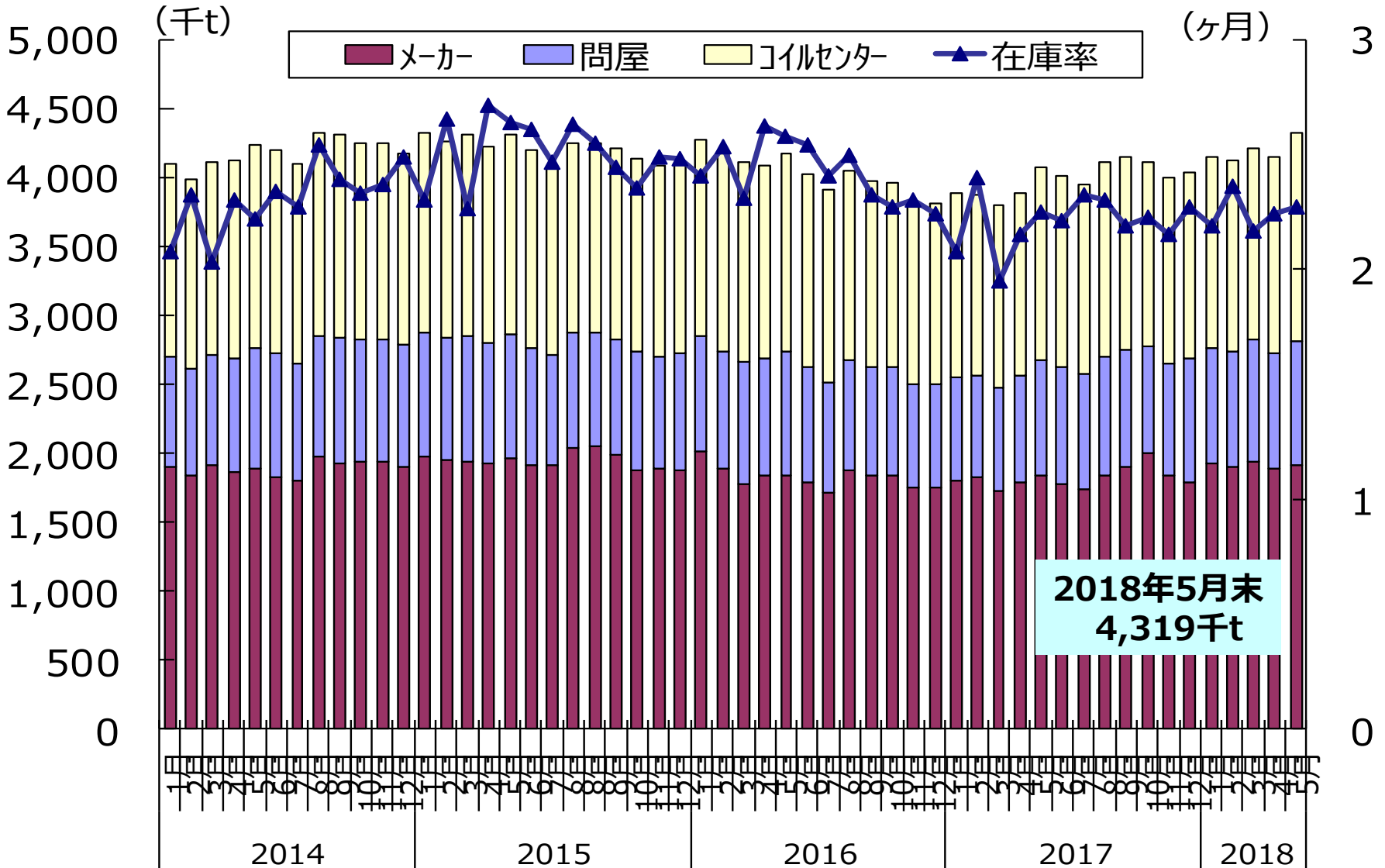


【自動車生産台数見通し】



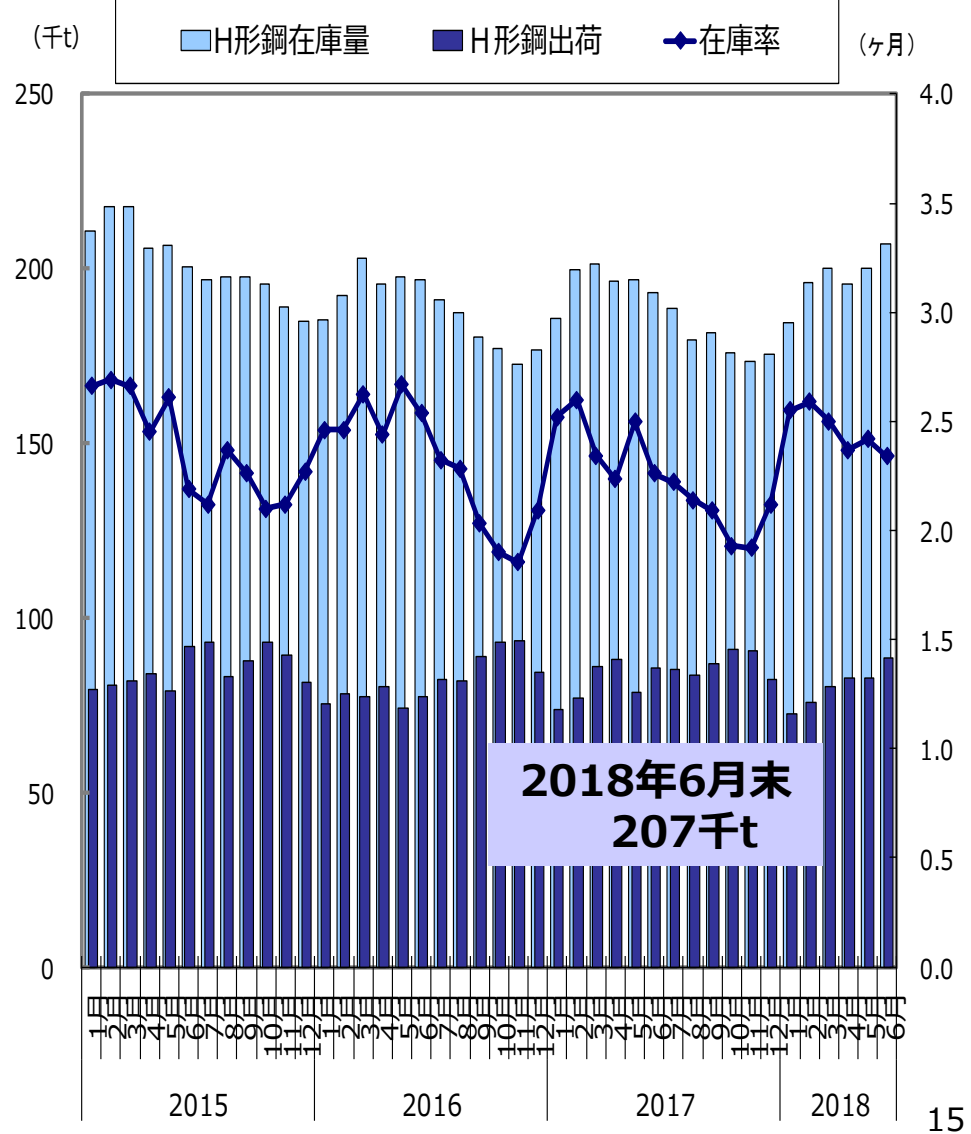
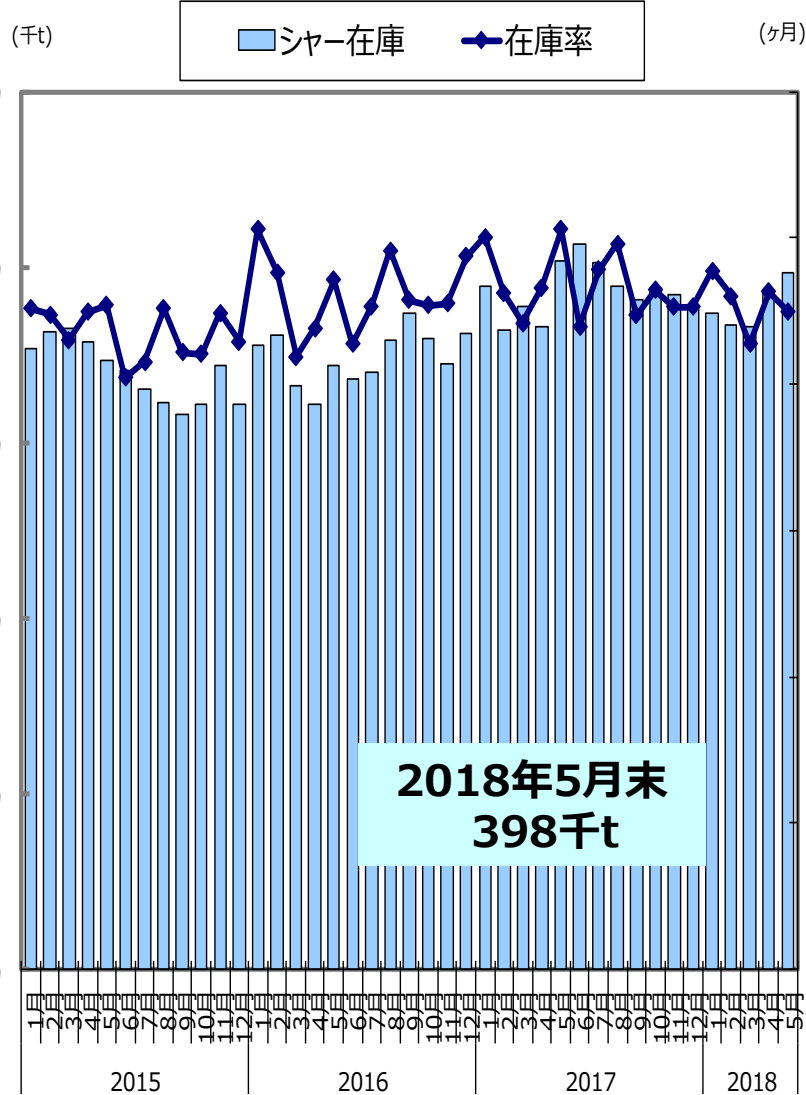
国内販売環境

薄板 3 品在庫



国内販売環境

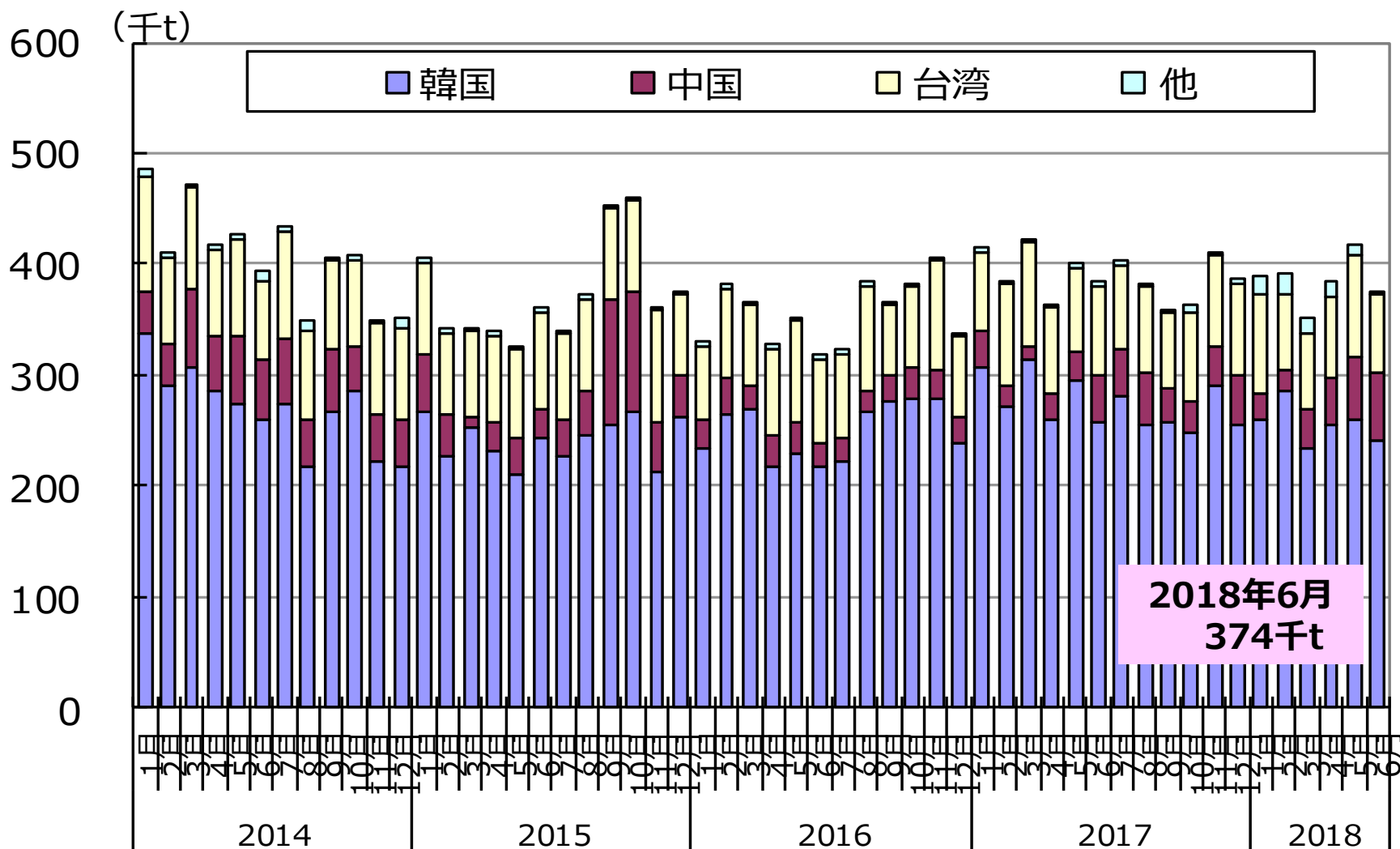
厚板シャー・H形鋼在庫





国内販売環境

輸入鋼材 (普通鋼/国別)



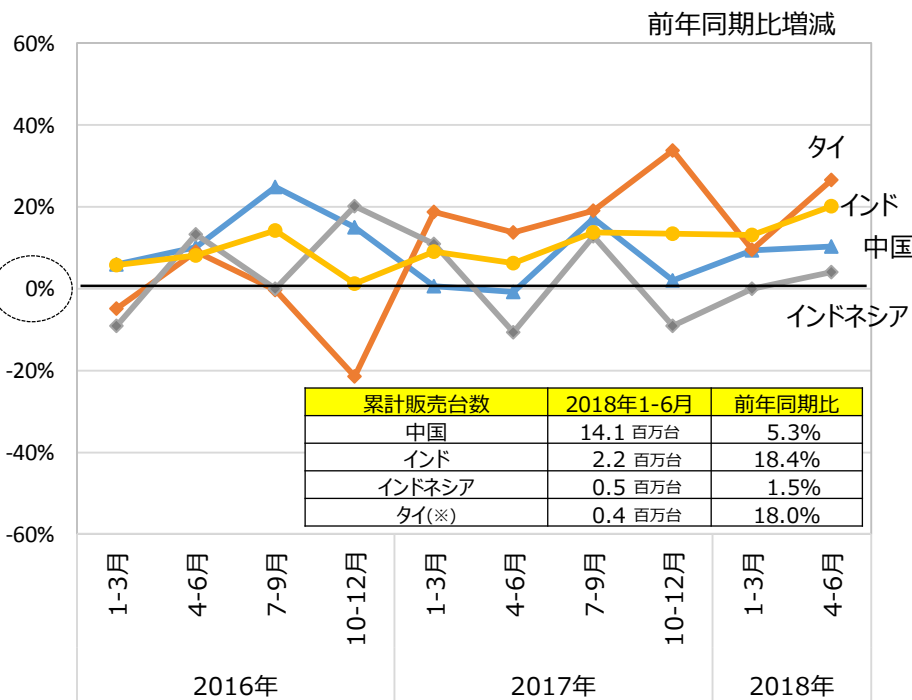
足下の事業環境認識（海外）



JFE

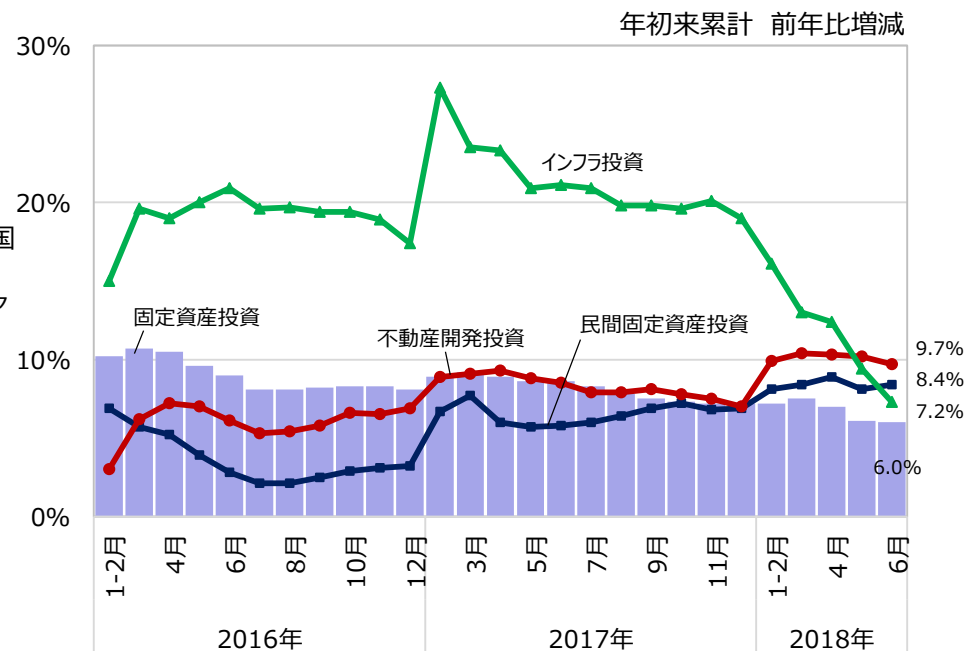
- アジア主要各国の自動車販売台数は増加基調で推移。
- 中国の固定資産投資は伸び鈍化も、民間投資は堅調。
- 米国通商政策に端を発する保護主義的な動きにより先行き不透明感はあるものの、**需要環境は総じて良好。**

【自動車販売台数推移】



(※)タイは1-5月累計

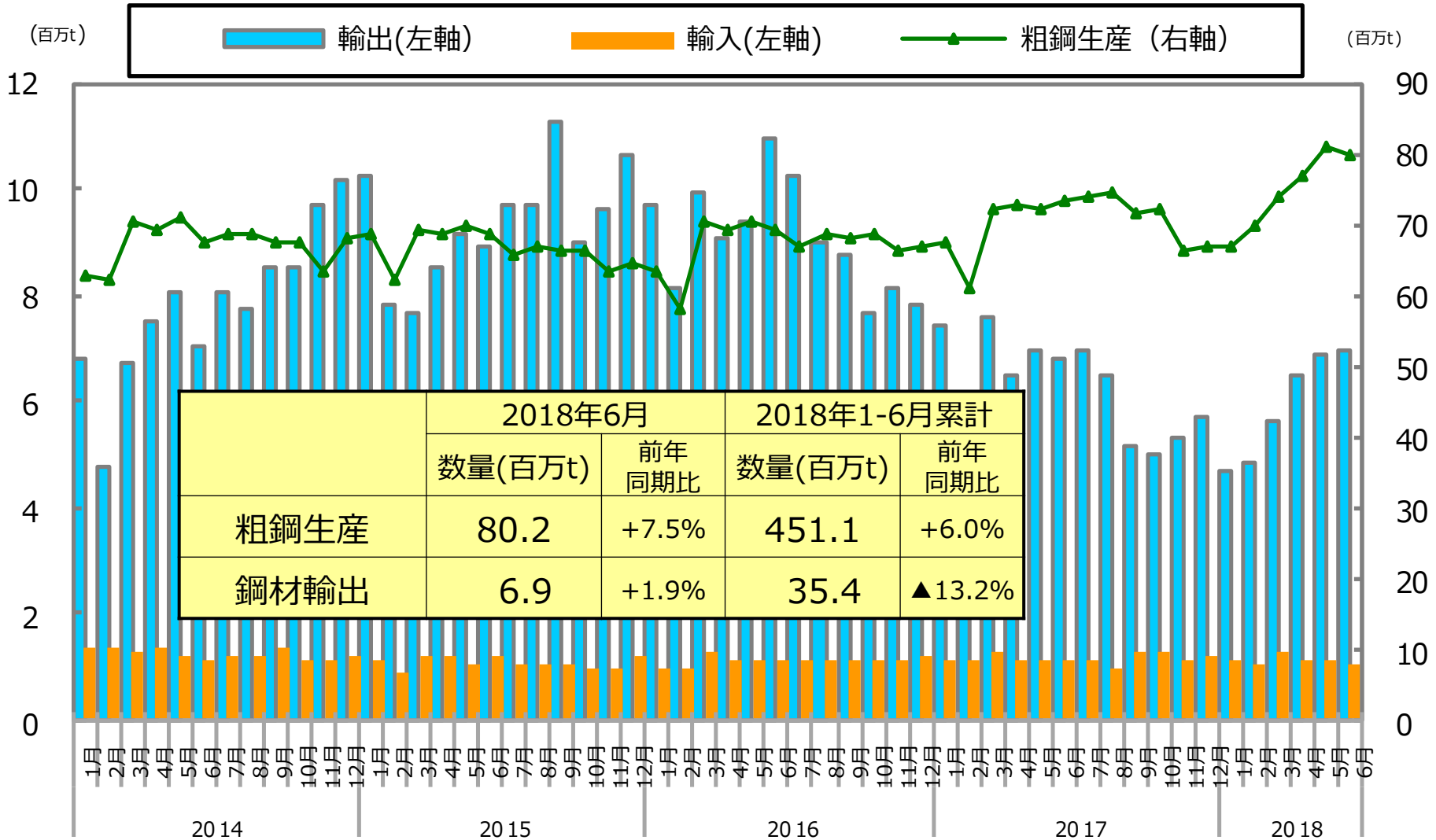
【中国 固定資産投資推移】



出所：中国国家统计局

海外販売環境

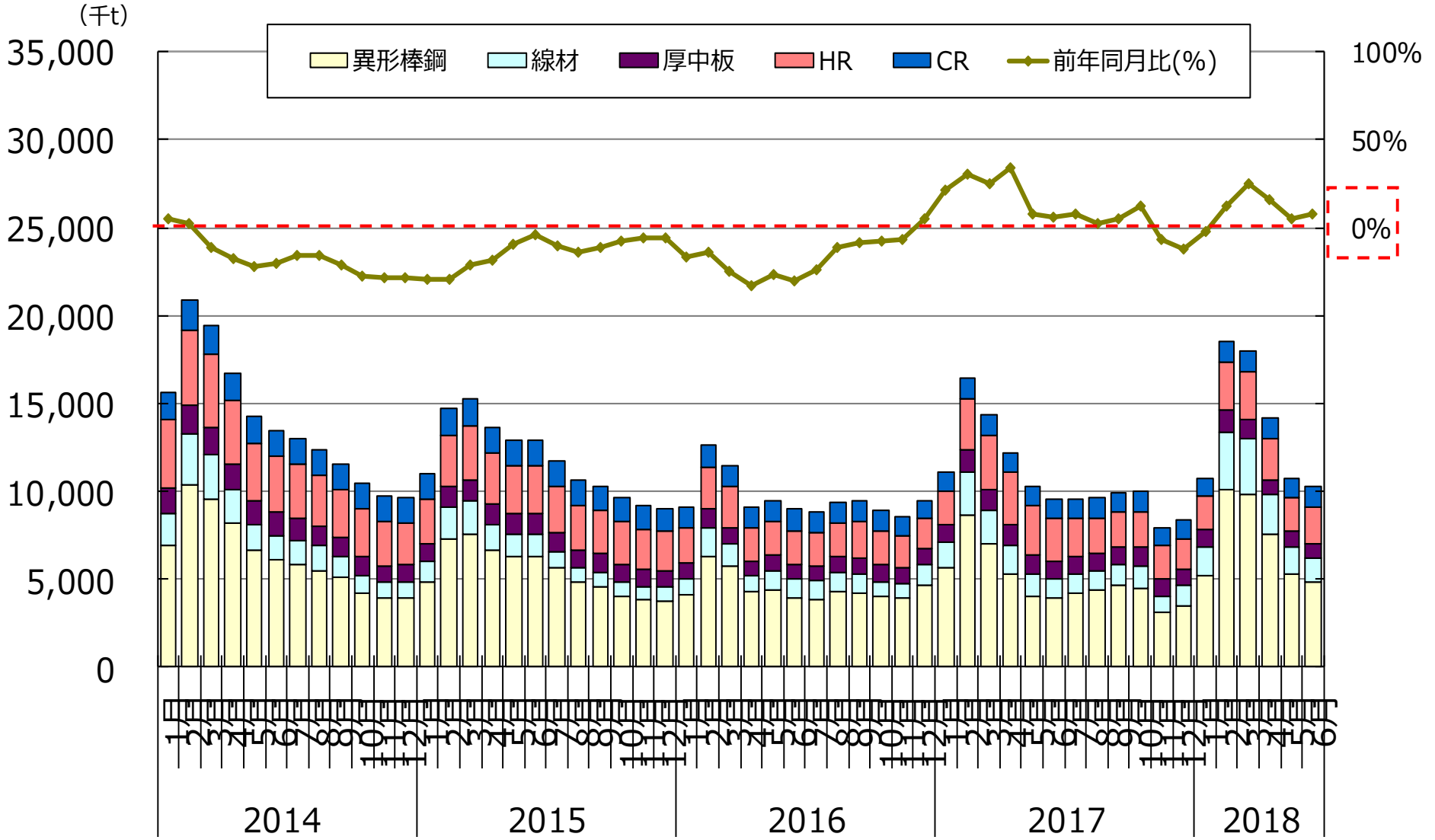
中国粗鋼生産・輸出入

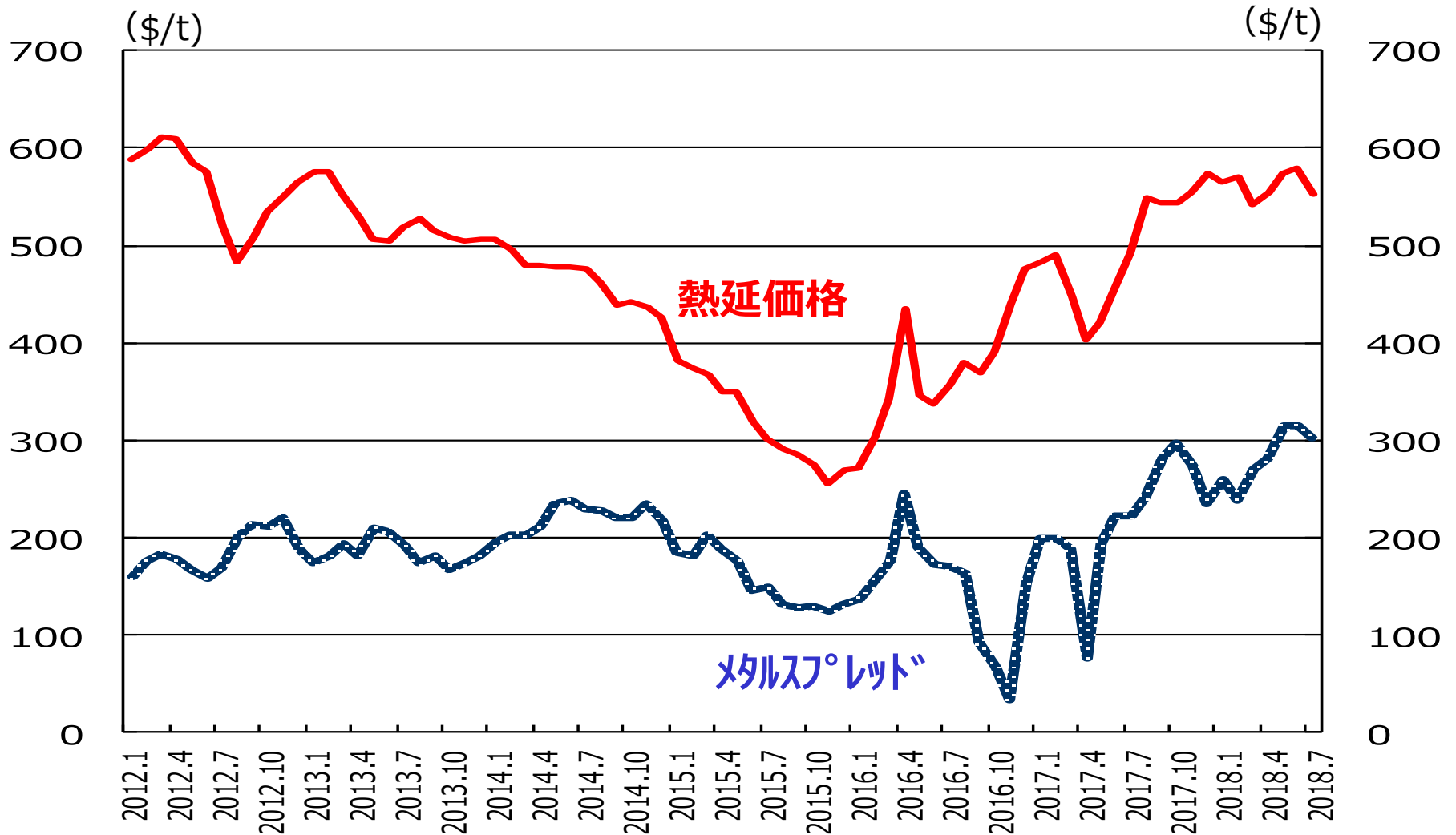


※1,2月粗鋼生産量はWSA推定

海外販売環境

中国品種別在庫数量





メタルスプレッド = 熱延価格 - 主原料コスト

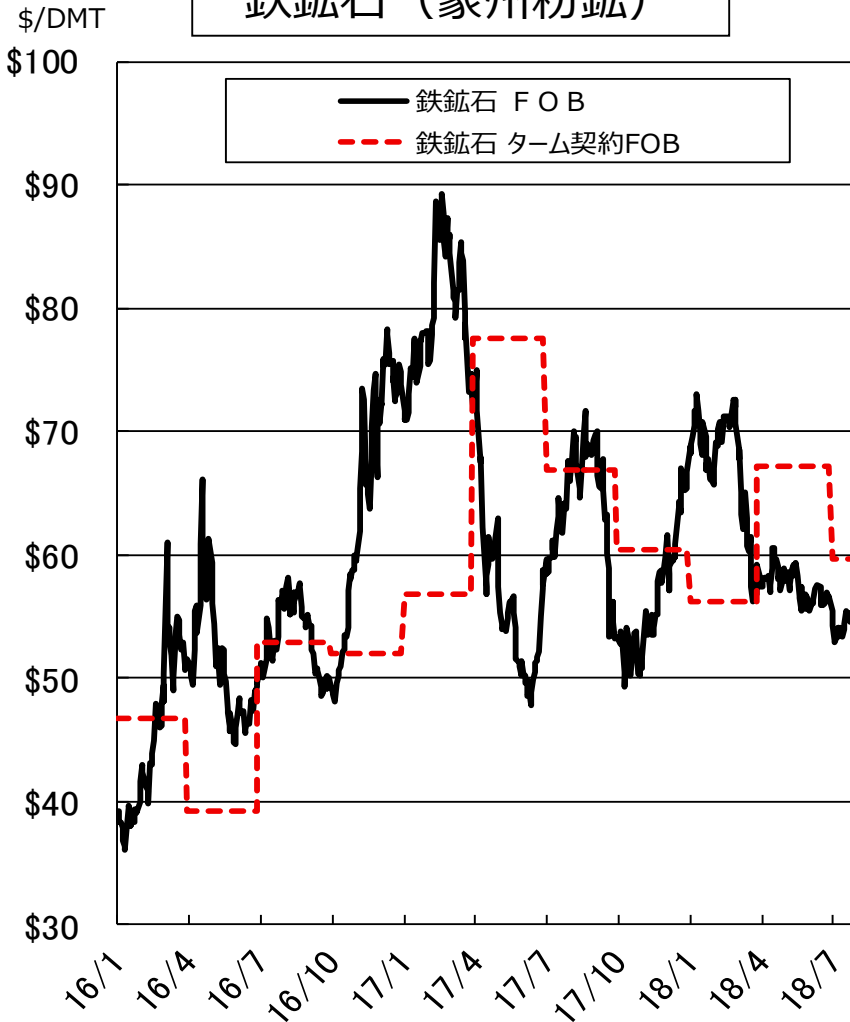
※熱延価格：中国21都市平均価格、主原料コスト：粉鉱石、強粘炭国際スポット市況ベース

原料

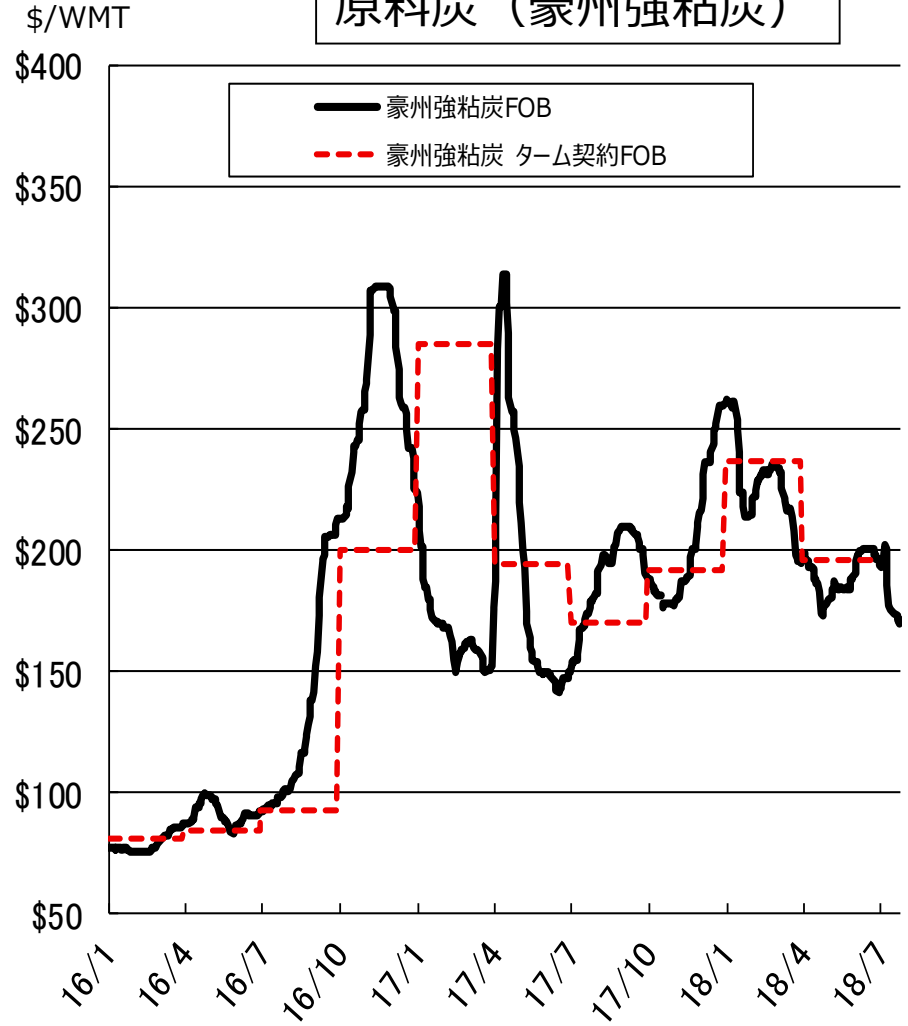
主原料市況



鉄鉱石 (豪州粉鉱)



原料炭 (豪州強粘炭)



原料炭の17年4-6月期以降ターム契約FOBは、インデックス平均を記載
 (4-6月期：3-5月平均、7-9月期：6-8月平均、
 10-12月期：9-11月平均、1-3月期：12-2月平均)

JFEスチール 2018年度業績見通し



	単位	2017年度 年間 実績	2018年度				
			4-6月 実績	7-9月 見通し	上期 見通し	下期 見通し	年間 見通し
売上高	億円	27,154	6,859	7,641	14,500		
経常利益	億円	1,988	644	456	1,100	900	2,000

単独粗鋼生産量	万 t	2,846	710	720程度	1,430程度	1,470程度	2,900程度
連結粗鋼生産量	万 t	3,006	751	760程度	1,510程度		
単独鋼材出荷量	万 t	2,530	613	660程度	1,270程度		
鋼材輸出比率 (単独・金額ベース)	%	44.4	42.4	47程度	45程度		
鋼材平均価格	千円/ t	75.3	79.3	81程度	80程度		
為替レート	円/ドル	111.2	108.1	110程度	109程度	110程度	


 2018年度4-6月⇒7-9月 連結経常利益 ▲188億円内訳

単位：億円

JFEスチール	2018年度（見通し）			差異 4-6月→ 7-9月
	4-6月	7-9月	上期	
経常利益	644	456	1,100	▲ 188

- 数量・構成 + 20
 - 販価・原料 + 100
 - 棚卸資産評価差等 ▲ 40
 - その他 ▲ 268
-
- 合計 ▲ 188



償却費・廃却損増、受取配当金の季節差、副原料等

2018年度 連結経常利益 対前年度+12億円内訳

単位：億円

JFEスチール	2017年度 実績	2018年度 見通し	年度差異
経常利益	1,988	2,000	+ 12

■ コスト削減	+	200
■ 数量・構成	+	100
■ 販価・原料	+	800
■ 金属・資材他	▲	500
■ 製造実力強靱化費用	▲	300
■ 棚卸資産評価差等	▲	180
■ その他	▲	108
合計	+	12

第6次中期経営計画の進捗状況

国内 製造実力の強靱化

- ◆ 千葉第6コークス炉B団 更新完了（2018年6月）

⇒コークス自給体制化

海外 グローバル供給体制強化・JFEブランド拡大

- ◆ 【ベトナム】Formosa Ha Tinh Steel (FHS) 第2高炉稼働
（2018年5月）

⇒粗鋼生産700万トン体制化

- ◆ 【中国】上海宝武杰富意清潔鉄粉有限公司^(※) 営業生産開始
（2018年7月）

(※)[出資比率]JFEスチール:50%, 宝鋼金属(宝武鋼鉄の100%子会社):50%

⇒中国での自動車向け高級鉄粉供給体制化

JFEエンジニアリング 2018年度 業績見通し



JFEエンジニアリング 2018年度業績見通し

JFE

(億円)

	17年度実績		18年度見通し		増減 (対前年度)	
	上期	年間	上期	年間	上期	年間
受注高	2,222	4,955	2,900		+678	
売上高	1,602	3,913	1,900		+298	
経常利益	25	193	50	250	+25	+57

【主な増減要因】

(上期)

- ・受注高 +678 エネルギー・社会インフラ分野での大型案件等により増加
- ・売上高 +298 前年度受注高拡大により増加
- ・経常利益 +25 売上高増による増加



JFEエンジニアリング 受注内容

JFE

(億円)

分野	2017年度 上期実績	2018年度 上期見通し	増減	2018年度第1四半期 主な受注内容
環境	1,145	1,220	+75	廃棄物処理施設 基幹改良工事[宮城] 最終処分場浸出水処理設備[鳥取] 災害廃棄物減容化处理
エネルギー	526	840	+314	LNG基地建設工事
社会 インフラ他	549	840	+291	橋梁新設工事 (春田3高架橋[名古屋]) 橋梁改築工事 (首都高速、渋谷駅西口歩道橋)
合計	2,222	2,900	+678	

第6次中期経営計画の進捗状況

➤ 官民連携案件の拡大が見込まれるなかで**運営型事業**を拡大中

運営
開始

下水処理施設の**運営管理**

施設	浜松市公共下水道終末処理場
運営 主体	浜松ウォーターシンフォニー(株) (出資会社：ヴェオリアGr、 JFEインジ 他)
期間	20年(2018年4月～)

新規
受注

ごみ処理施設の**設計・施工と運営管理**

事業場所	長野県安曇野市	鳥取県鳥取市
受注金額※	180億円	337億円
運営期間	20年1か月 (2021年3月～)	20年 (2022年8月～)

※施設の設計・施工と運営管理 全体の金額(税込)

運営型事業の受注額推移



JFEエンジニアリングの強み

① 技術優位性

エネルギーの有効利用を実現する高い発電効率技術

② プラント運営のトータルソリューション提案力

安定運転や事業の長期的な運営コスト低減に
寄与する先進システム(ex. グローバルリモートセンター)

JFE商事 2018年度 業績見通し



J F E 商事 2018年度業績見通し

(億円)

	17年度実績		18年度見通し		増減 (対前年度)	
	上期	年間	上期	年間	上期	年間
売上高	9,162	19,079	10,500		+1,338	
経常利益	162	330	185	350	+23	+20

【上期経常利益の主な増減要因】

主に海外グループ会社の収益拡大に加え、販売価格の改善により増益

(参考) JFE商事 セグメント別売上高見通し



JFE

(億円)

		2017年度 上期実績		2018年度 上期見通し		増減	
国内		4,708		5,150		+442	
海外	輸出	2,222	3,687	2,460	4,190	+238	+503
	海外事業	1,465		1,730		+265	
その他（原材料・資機材・調整額他）		767		1,160		+393	
合計		9,162		10,500		+1,338	

JFEホールディングス 2018年度 業績見通し



2018年度 業績見通し

JFE

対前年度

(億円)

	2017年度実績		2018年度見通し	
	上期	年間	上期	年間
売上高	17,253	36,786	20,200	
営業利益	965	2,466	1,170	
営業外損益	49	▲303	180	
経常利益	1,014	2,163	1,350	2,600
特別損益	193	▲29	—	—
税前利益	1,207	2,133	1,350	2,600
税・非支配株主損益	▲337	▲687	▲400	▲800
親会社株主帰属 当期純利益	870	1,446	950	1,800

増減	増減
上期	年間
2,947	
205	
131	
336	437
▲193	29
143	467
▲63	▲113
80	354

前回 (4/26) 経常利益 (年間) 見通し 2,200億円

一過性要因前経常利益（JFEホールディングス連結）



JFE

(億円)

3,000

2,500

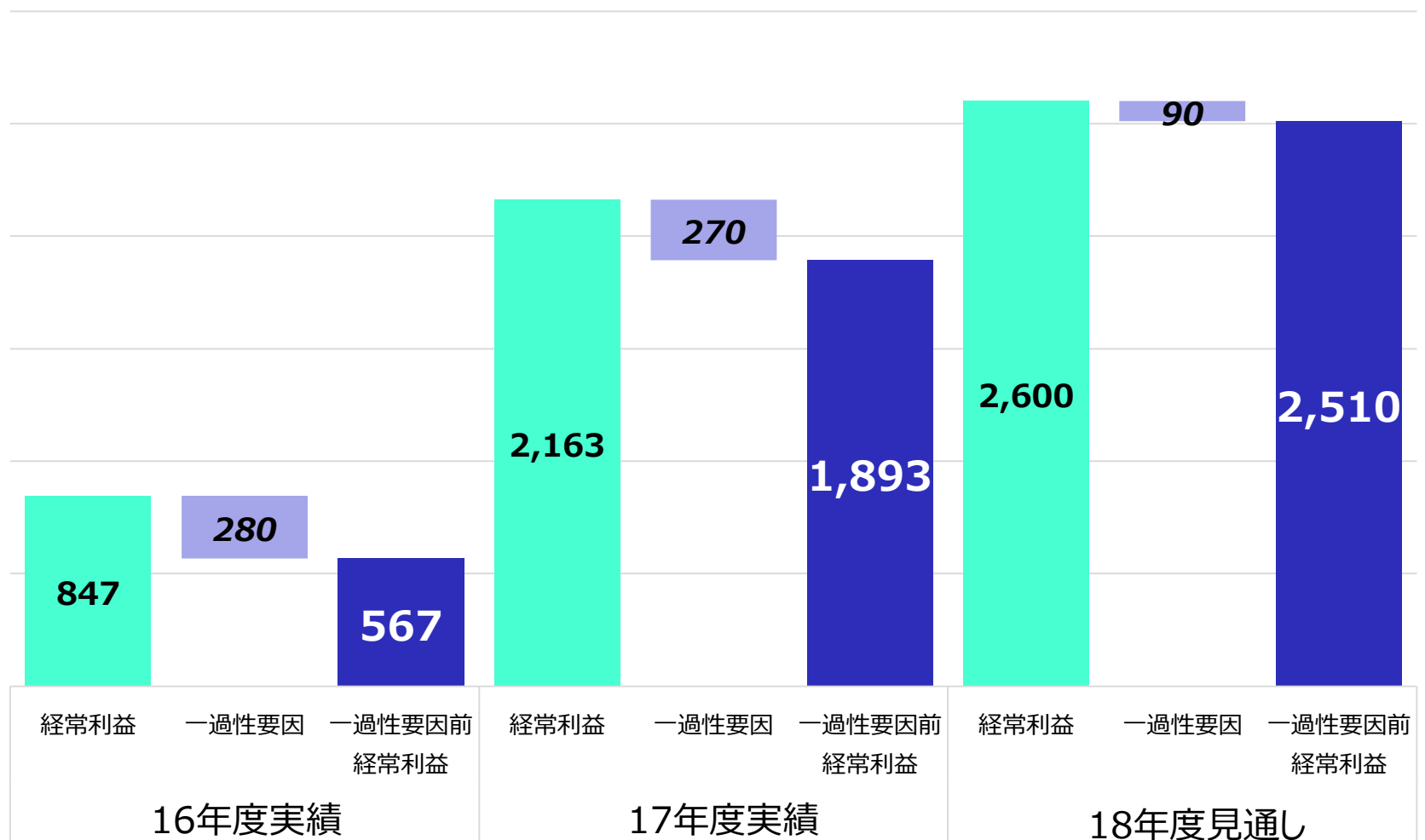
2,000

1,500

1,000

500

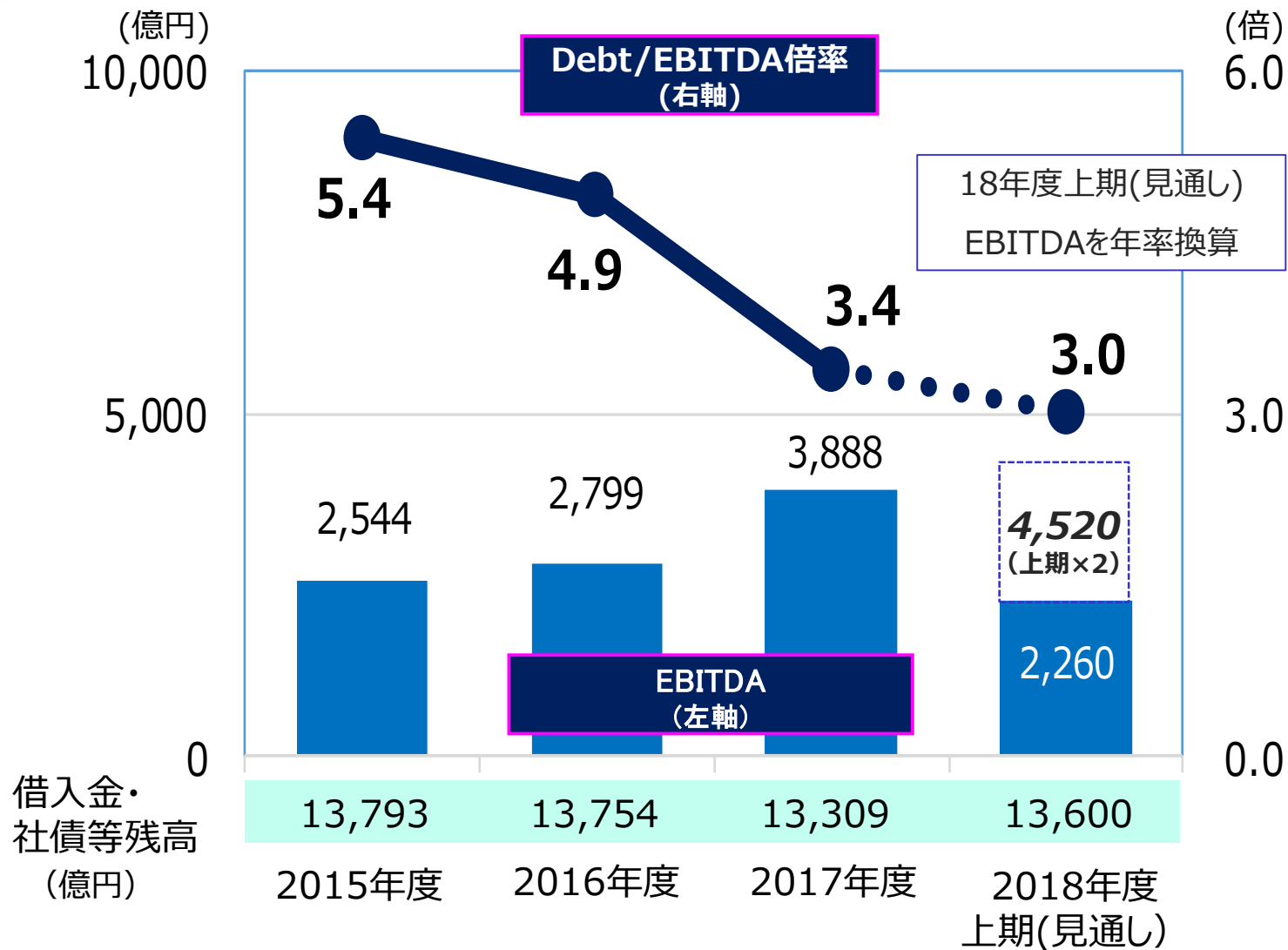
0



※一過性要因：鉄鋼事業における棚卸資産評価差等



Debt/EBITDA倍率の推移



■ EBITDA = 経常利益 + 支払利息 + 減価償却費

■ Debt/EBITDA倍率 = 借入金・社債等残高/EBITDA

配当について

- 当期の中間配当については、1株当たり45円、期末配当は50円（年間95円）とする方針を取締役会において決議いたしました。

參考資料



主な財務関連データ

(見通し)

年度	'03	'07	'08	'09	'10	'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17	18上期
【主要財務指標】(億円、%、倍)													
経常利益	2,183	5,029	4,005	692	1,658	529	522	1,736	2,310	642	847	2,163	1,350
EBITDA ※1	4,323	7,414	6,708	3,371	4,289	3,063	2,606	3,689	4,215	2,544	2,799	3,888	2,260
ROS ※2	8.8%	14.2%	10.2%	2.4%	5.2%	1.7%	1.6%	4.7%	6.0%	1.9%	2.6%	5.9%	6.7%
ROE ※3	15.9%	17.5%	13.7%	3.3%	4.1%	-2.6%	2.7%	6.3%	7.7%	1.8%	3.7%	7.6%	9.6%
ROA ※4	6.5%	13.0%	10.0%	2.2%	4.6%	1.7%	1.6%	4.5%	5.5%	1.7%	2.3%	5.2%	6.3%
借入金・社債等残高(期末) ※5	18,374	12,819	17,687	14,684	14,964	15,936	15,963	15,340	15,017	13,793	13,754	13,309	13,600
Debt/EBITDA倍率	4.3倍	1.7倍	2.6倍	4.4倍	3.5倍	5.2倍	6.1倍	4.2倍	3.6倍	5.4倍	4.9倍	3.4倍	3.0倍
D/Eレシオ ※6	246.2%	61.4%	98.9%	75.5%	76.5%	83.5%	76.9%	67.9%	59.0%	56.9%	51.4%	58.1%	58.1%
【1株当たり情報】(円/株、%)													
親会社株主に帰属する当期純利益	185.8	450.5	355.6	86.3	110.7	-68.7	71.2	177.4	241.6	58.4	117.8	250.8	164.8
配当金	30	120	90	20	35	20	20	40	60	30	30	80	(予定) 45
配当性向	16.1%	26.6%	25.3%	23.2%	31.6%	-	28.1%	22.5%	24.8%	51.4%	25.5%	31.9%	27.3%

※1 EBITDA: 経常利益+支払利息+減価償却費

※2 ROS: 経常利益/売上高

※資本性を併せ持つ負債(劣後特約付きローン) [2018年3月末時点]

借入実行日	借入金額	資本性評価	資本算入額
	(億円)	(%)	(億円)
2016年6月30日	2,000	25%	500
2018年3月19日	3,000	25%	750

※3 ROE: 親会社株主に帰属する当期純利益/自己資本 上期ROE: 親会社株主に帰属する当期純利益×2/自己資本

※4 ROA: (経常利益+支払利息)/総資産 上期ROA: (経常利益+支払利息)×2/総資産

※5 Debt/EBITDA倍率: 借入金・社債等残高/EBITDA 上期Debt/EBITDA倍率: 借入金・社債等残高/(EBITDA×2)

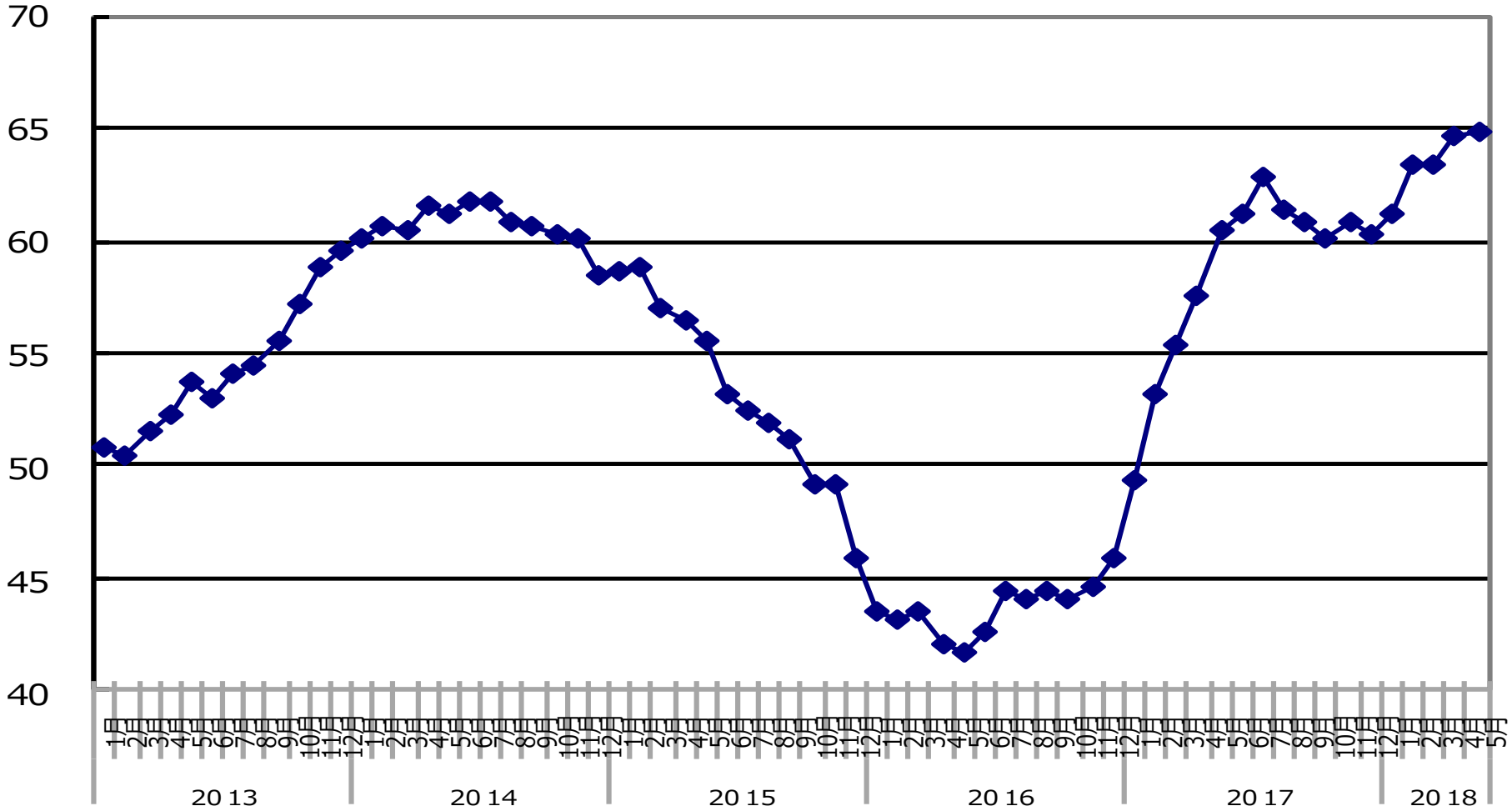
※6 D/Eレシオ: 借入金・社債等残高/自己資本 但し、格付け評価上の資本性を併せ持つ負債※について、格付機関の評価により資本に算入。

国内販売環境

輸入鋼材価格



(千円/t)



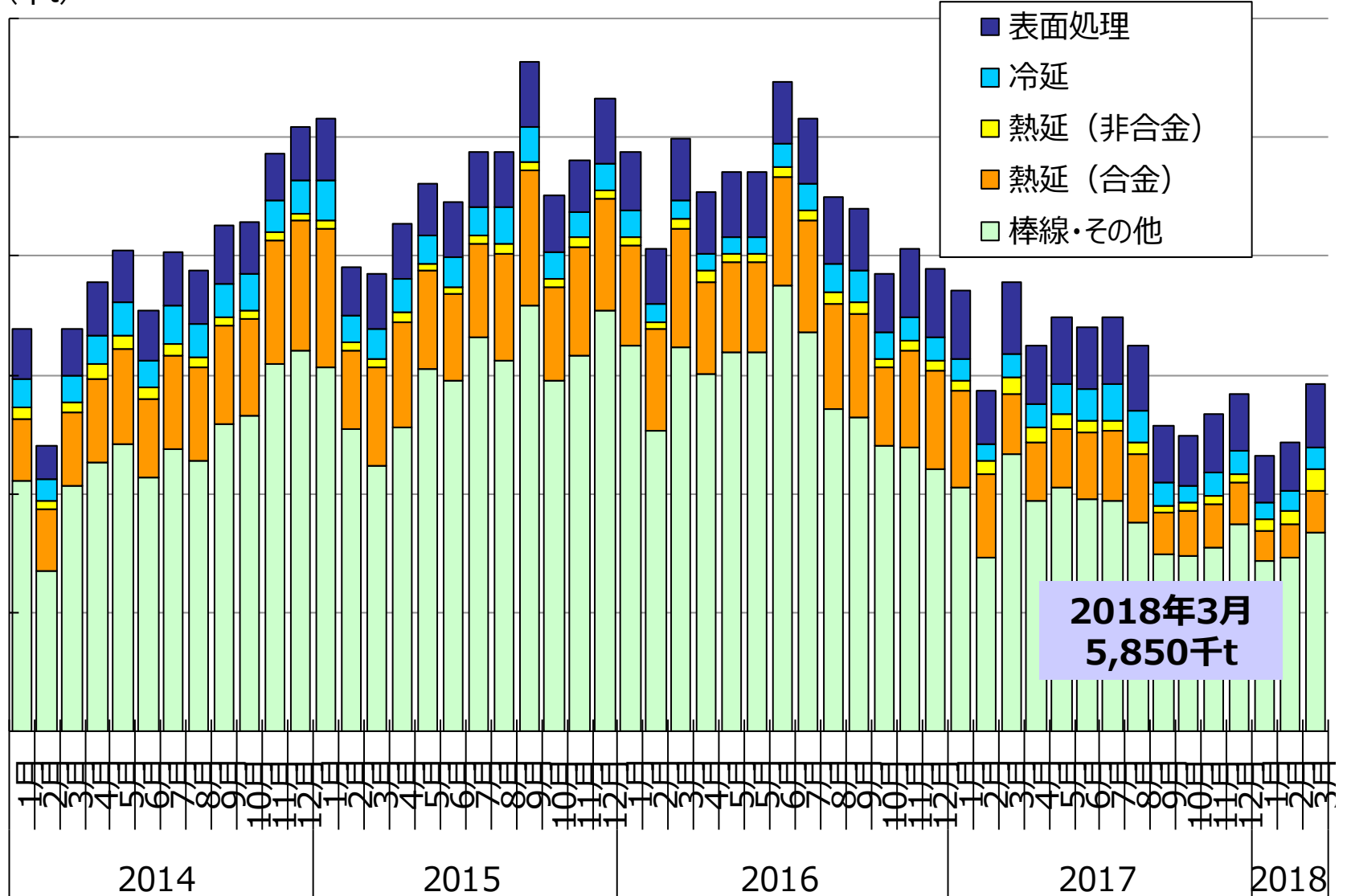
日本鉄鋼連盟データより作成 (韓国から輸入の熱延広幅帯鋼)

海外販売環境

中国輸出 (品種別)



(千t)



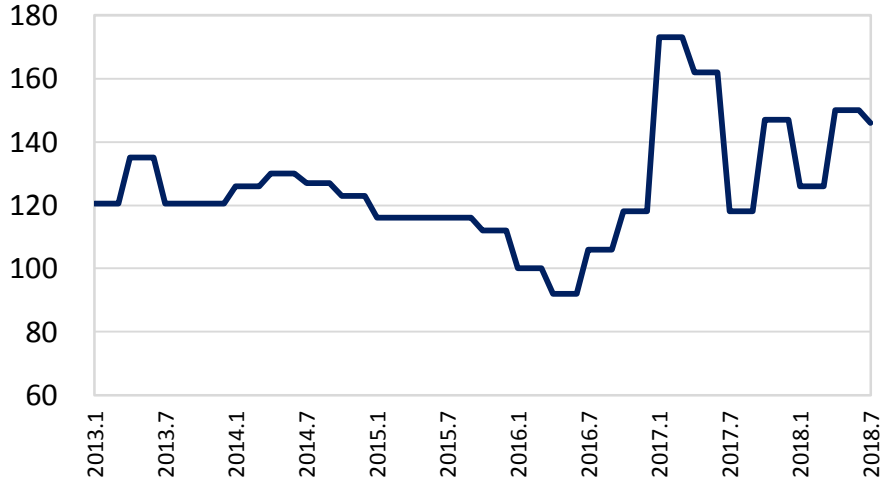
2018年3月
5,850千t

原料

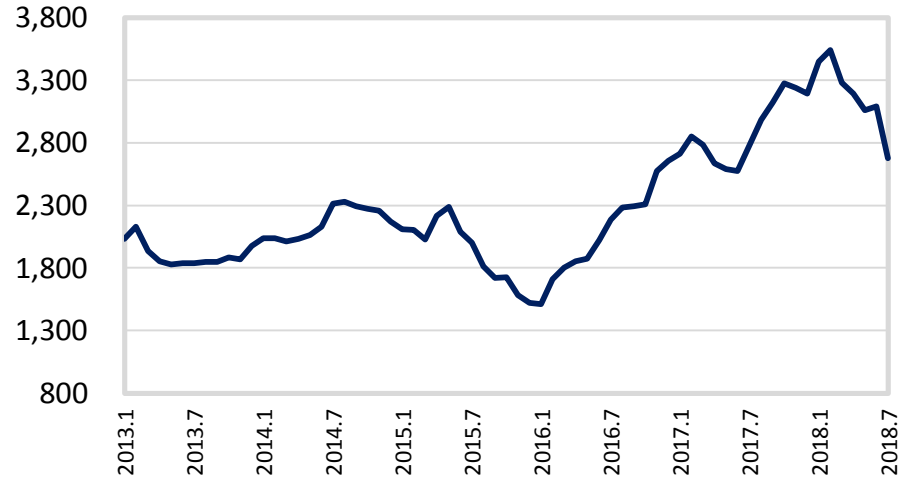
金属市況推移



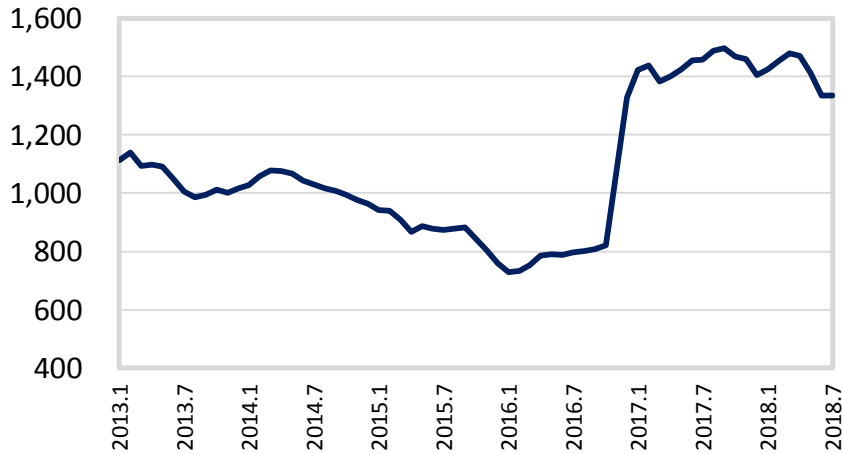
(¢/lb) フェロクロム



(US\$/t) 亜鉛



(US\$/t) フェロマンガ



(US\$/lb) モリブデン

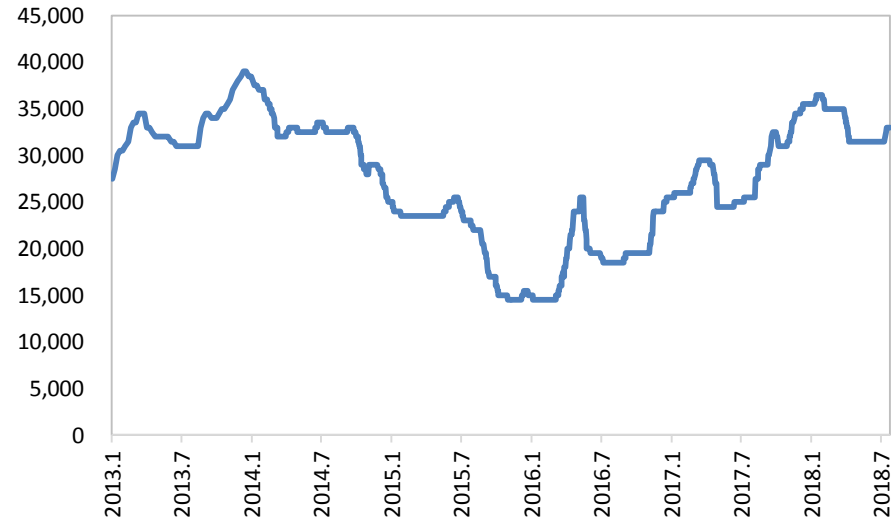


原料

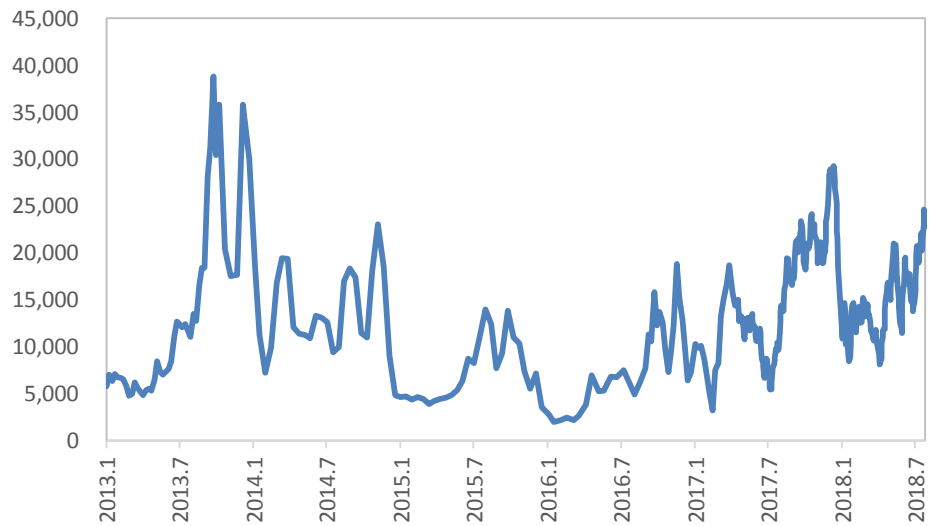
その他原料市況推移



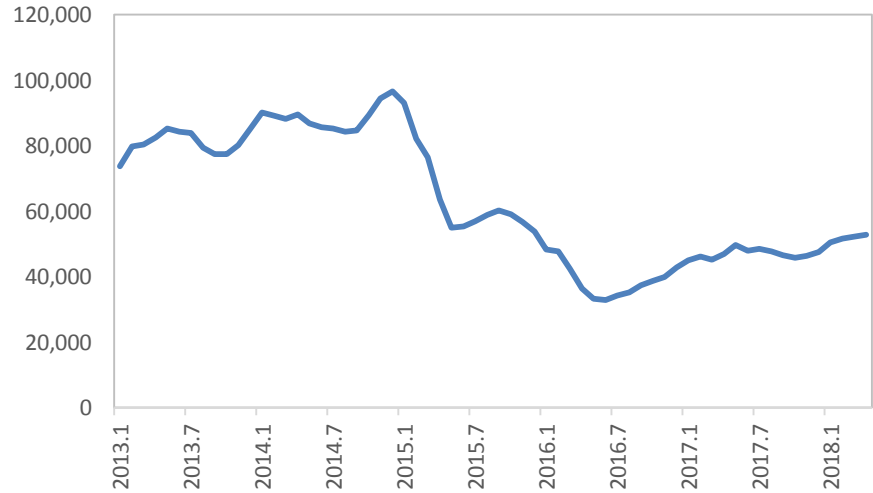
(円/t) スクラップ市況



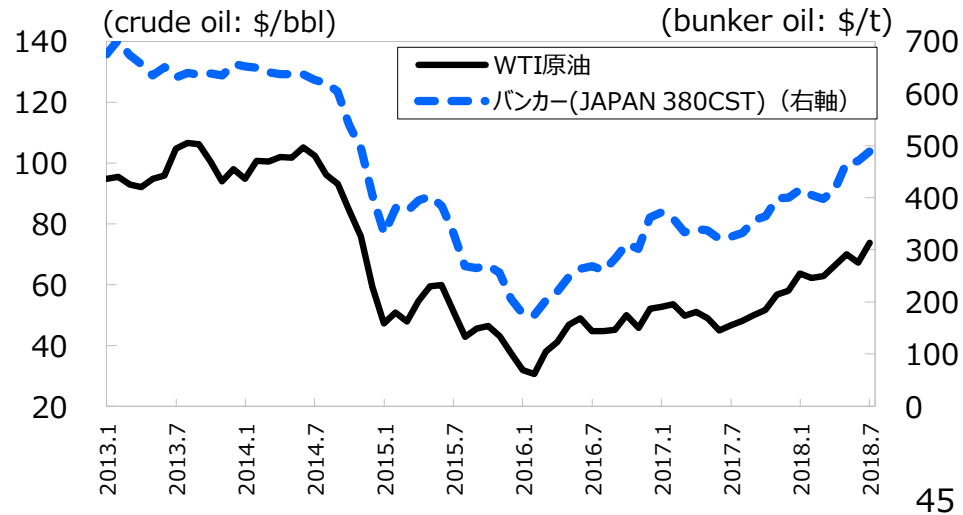
(\$/B) スポット備船市況



(円/t) LNG市況



原油・バンカー市況



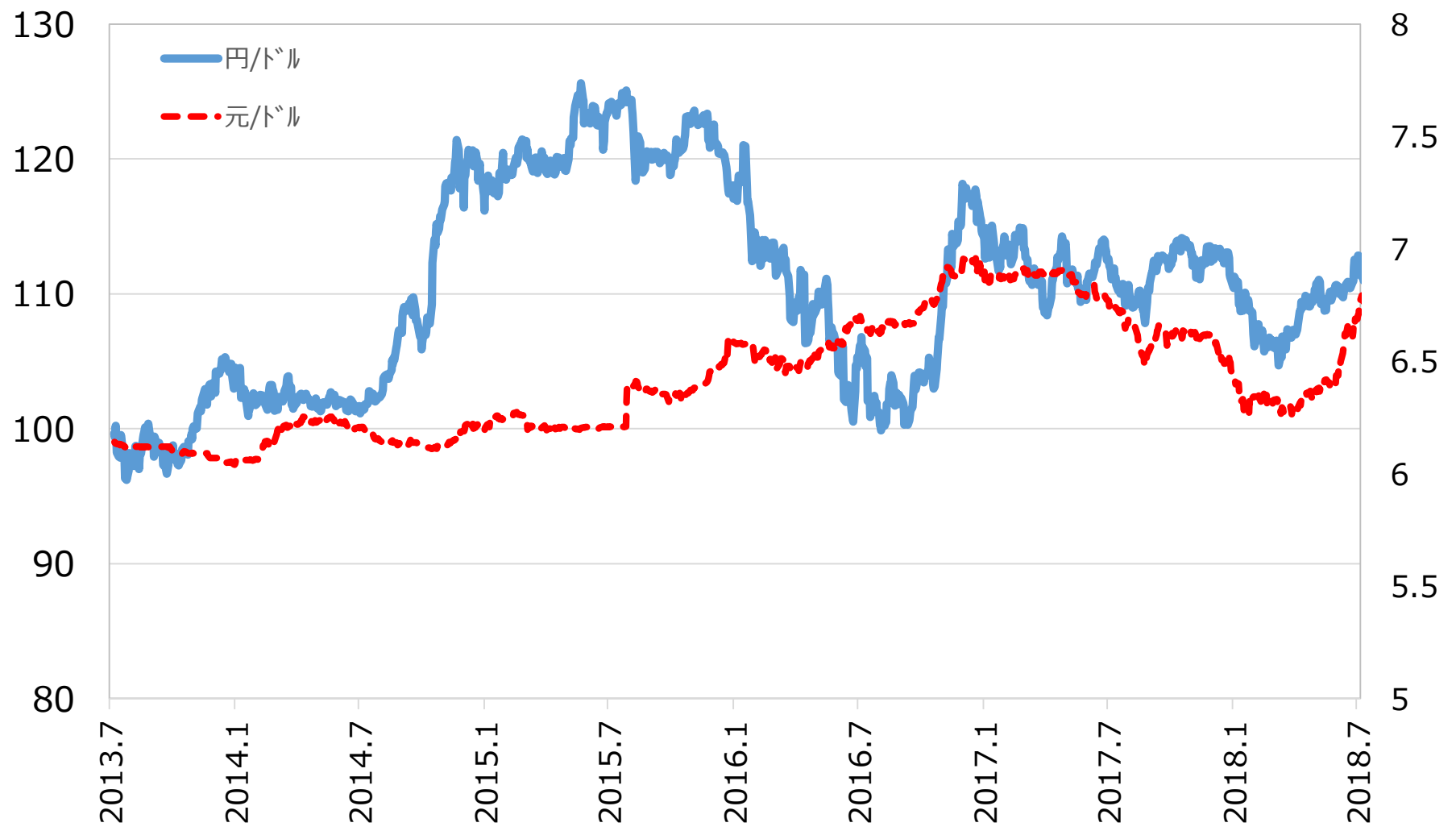


為替レート推移 (日本円/米ドル、人民元/米ドル)

JFE

(円/米ドル)

(人民元/米ドル)



(参考)2017年度上期⇒2018年度上期

連結経常利益 +254億円内訳

単位：億円

JFEスチール	17年度上期 実績	18年度上期 見通し	差異 2017上→2018上
経常利益	846	1,100	+ 254

- コスト削減 + 130
- 数量・構成 + 50
- 販価・原料 + 490
- 棚卸資産評価差等 + 50
- その他 ▲ 466



金属等の副原料・資材物価上昇
償却費・廃却損増 等

合計 + 254

単位：億円

JFEスチール	2017年度 4-6月	2017年度 7-9月	2017年度 10-12月	2017年度 1-3月	2018年度 4-6月	対直前 四半期
経常利益	486	360	656	486	644	+ 158

■ コスト削減	+	20
■ 数量・構成	±	0
■ 販価・原料	+	150
■ 棚卸資産評価差等	±	0
■ その他	▲	12
合計	+	158

(参考) 2017年度下期⇒2018年度上期
 連結経常利益 ▲42億円内訳

単位：億円

JFEスチール	2017年度下期 実績	2018年度上期 見通し	差異 2017下→2018上
経常利益	1,142	1,100	▲ 42

■ コスト削減	+	30
■ 数量・構成	±	0
■ 販価・原料	+	250
■ 棚卸資産評価差等	▲	40
■ その他	▲	282
合計	▲	42

⇒ 金属等の副原料・資材物価上昇
 償却費・廃却損増 等



JFE

Copyright © 2018 JFE Holdings, Inc. All Rights Reserved

本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい